

# J PFP 国際人口問題議員懇談会

Japan Parliamentarians Federation for Population

## NEWS LETTER

No.12 January 2014

### ● 国家開発枠組と人口問題の統合—アジア・アフリカ国会議員能力強化プロジェクト Part II の開催 —アフリカ・ウガンダ共和国 カンパラー

日時：2014年2月10日（月）～13日（木）

場所：ウガンダ共和国 Hotel Lake Victoria Serena Resort

#### アフリカにおける人口・開発問題

現在、日本含む先進国では高齢化が進展し、少子化とも相まって、人口減少に伴う様々な社会的負担が深刻となっています。昨年11月に開催した「人口と高齢化に関する国際国会議員会議(IPCA)」でも、日本以上の速度で急速に人口転換が進み、同時に高齢化が進む「アジアの高齢化」の課題が紹介されました。しかし今なお世界の人口は増加を続け、地球規模での人口扶養力に対する懸念はより深刻なものとなっています。

その人口増加の中心がアフリカです。アフリカでは、今後も人口増加が続くと予測されています。国連推計によれば、2060年に世界の人口が100億人を超える中、アフリカ大陸の人口は25億人(現在の2.5倍)に膨張するとされており、世界の人口増加のほとんどが今後アフリカで生じると推計されています。

アフリカは多くの栄養不足人口を抱えています。現在、新興国の消費拡大や油脂作物への世界的な需要増などの構造的要因により国際食料市場は逼迫しており、経済的活況が続いたとしても、アフリカの食料安全保障は予断を許しません。さらに現在、資源開発を中心に経済成長を続けるアフリカですが、経済開発を支える人間開発をいかに達成するかも大きな課題となっており、人口問題は、アフリカ経済の持続可能性を決定する主要な課題となっています。



日本は TICAD(アフリカ開発会議)を主催するなど、経済開発・人道支援の両面でアフリカ開発を推進しています。国際的に日本が掲げる積極的な平和主義を具体化していくためにも、アフリカの持続可能な開発を実現することが重要です。アフリカ開発において、持続可能な開発を実現するための基礎的な条件となる人口問題を解決に向けるためには、家族計画を含むリプロダクティブヘルスをすべての人が利用できるようにし、女性の選択権を増やす等の政策が急務といえます。

## 国家開発枠組と人口問題の統合—アジア・アフリカ国会議員能力強化プロジェクト Part II

公益財団法人アジア人口・開発協会(APDA)は、ウガンダ食料・人口・開発議連(UPFFSP&D)の協力のもと、このアフリカで2014年2月10日(月)~13(木)まで「国家開発枠組と人口問題の統合—アジア・アフリカ国会議員能力強化プロジェクト Part II」をウガンダ共和国・カンパラで開催致します。



このプロジェクトは日本が主催し、アジア-アフリカの連携で実施されている事業であり、昨年カンボジアで開催されたPart Iは参加議員から非常に高い評価を得ました。今年はウガンダ国議員からの強い要請もあり、アフリカ開発における人口プログラムをより一層推進するために、同国でのプロジェクト開催となりました。

(手前から)ウガンダ共和国 クリス・バリヨムンシ議員/APFPD 議長、マチアス・カサンバ議員、ムサ・ワマラ・ブユンゴ UPFFS&D コーディネーター

現在、ウガンダの人口は年平均増加率 3.3%(2010-2015)と非常に高い水準で推移しており、その出生率(TFR)も 5.9 と高い水準にあります。そのため、2013年現在 3760万人弱と推計される人口は2050年には3倍以上に増加すると予測されています(いずれも人口白書 2013年)。このような人口増加の背景には、アフリカ社会の大家族への高い価値観、子どもの労働力としての重要性、女性の社会的地位の低さなどとともに、リプロダクティブヘルスへの関心の低さなどの社会的問題が指摘されています。

本プロジェクトにおいて、具体的な事業を視察し、また議員ネットワークを強化することで、アジア・アフリカ各国の支援協力体制を構築、強化し、両地域における人口と持続可能な開発に向けた一体的な枠組みに寄与することが期待されています。

また、ODA 事業や政策の高い透明性と十分な説明責任を実現する「可視化」を通して、人口問題を中心とした各国の政策、事業の効果を向上させ、各国の開発計画における人口プログラムをより一層強化していくことを目的としています。



国際人口問題議員懇談会(JPFP)事務局  
(公財) アジア人口・開発協会(APDA)  
TEL: 03-5405-8846  
FAX: 03-5405-8845  
E-mail: [apda@apda.jp](mailto:apda@apda.jp)  
Website: <http://www.apda.jp>